

科学技術の潮流

JST研究開発戦略センター

⑥1

復興基金の新設

新型コロナウイルスが欧州連合（EU）に与えた影響は甚大であった。感染が拡大してきた3月半ば、EU加盟各国はいち早く国境を封鎖した。これは移動の自由や単一市場を掲げてきたEUの理念に逆行するものであった。また、人工呼吸器やマスクなどの医療品の確保をめぐっては、当初独・仏が輸出禁止や国家管理を表明し、医療崩壊の危機にあったイタリアに必要物資が十分行き渡らないという事態も生じた。経

に欧州委員会（EU）の援、さらには今回の危機を教訓とした戦略的課題対応を進める「デジタル戦略」を掲げていた。コロナ危機の後でもこれらの政策を重視する姿勢は変わらず、今回の

グリーンとDX

「欧州復興計画」を交えた新体制となった野に優先投資を行い、復興後のEUの競争力強化を目指している。この一環として、「復興・回復ファシリティー」に7年間で600億ユーロを計上し、

EU、コロナ後の競争力強化へ

科学技術振興機構（JST）研究開発戦略センター
フェロー（海外動向ユニット） 山村 将博



東京工業大学大学院社会理工学研究科修了。08年JST入構。国際事業担当、産学連携事業担当を経て、NPO法人STSフォーラムに出国。国際会議運営業務に従事。18年11月より現職。

次期MFFおよび復興基金の主要プログラム

プログラム名	内容	予算 (ユーロ)
【加盟国の投資・改革支援】		
復興・回復ファシリティー	グリーン化・デジタル移行を中心とした加盟国の改革・投資支援	6,725億
REACT-EU	新型コロナウイルスの影響の大きい地域への雇用助成金、中小企業支援	475億
公正移行基金	加盟国の気候中立への移行支援	175億
【経済再始動・民間投資支援】		
InvestEU	欧州の主要インフラプロジェクトへの民間投資促進	84億
【危機を教訓とした戦略的課題対応】		
Horizon Europe	ヘルス、グリーン、デジタル関連の研究活動への支援強化	809億
Digital Europe	サイバー防衛力強化とデジタル移行支援	68億
EU4Health	新規ヘルスプログラム。公衆衛生上の危機対応能力強化	17億

金額は7年間の総額で7月21日合意のもの。全体の予算額は1兆8,243億ユーロ（うち復興基金7,500億ユーロ）

心とする加盟国の改革・投資を支援する。また、デジタル分野の研究に重点投資を行う。復興基金はEU史上初めて共同債券の発行による資金調達も合わせて行われたEU

EUが今回のコロナ危機を契機に結束を強化し、今後国際社会での競争力を高めていくことができるのか、その真価が問われる。（金曜日掲載）